

競技会開催における「新型コロナウイルス感染防止対策」他について

松戸市陸上競技協会

ここに示させて頂く内容についてご確認をいただき、感染リスクを最小限に抑え、参加される皆さまが安心して競技活動に全力を注ぎ、発揮できるように準備計画しています。

予防対策活動に細心のご留意を頂き、皆さまの御健康を保ち、大会終了後の体調管理も切にお願い致します。

競技会を運営するにあたり、松戸市陸上競技協会も万全を期すように感染症対策に当たります。

競技会にご参加される全ての方に、趣旨のご理解と、対策活動へのご協力をお願い致します。

- ・なお、細かくは、事前に日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」をご覧ください。

日本陸連：陸上競技活動再開のガイダンス資料<<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>>

- ・以下の競技会開催に伴う【新型コロナウイルス感染防止対策】に努めますので、ご理解ご協力ください。

【競技会ご参加の全ての皆様方へ】

◎3密回避のために、競技会は無観客とします。

競技会に関係する方以外の、競技場入場は許可できません。

◎必ずお持ちください

- 1、*マスク ○会場内外で活動していない時、待機座席にいる時も必ず着用をお願いします。
- 2、*体調管理チェックシート ○(JAAF 様式)大会当日を含む8日間の検温をお忘れなく、全員提出必須です。
二日間なので、二日連続の二日目は前日記録だけのシートを再度御提出願います。
- 3、*個人用ミニシート ○3密回避の待機、またストレッチやスタンド外での活動の際にご使用ください。
- 4、*個人用タオル ○水道でのこまめな手指手洗いや消毒の励行をお願いします。
- 5、*ゴミ袋 ○自身のゴミ・廃棄物等、特に飲食物のゴミ・体液付着物は必ずお持ち帰り下さい。
- 6、*競技参加同意書 ○受付時に必ず提出をお願いします。(未成年の方)

◎競技場内で常時携帯をお願いします。競技場内での相互確認・再入場に必須です。(当日限り)

- 1、*リストバンド ○「体調管理チェックシート」提出済み入場許可者確認証です。
競技場内では利き手ではない手首、または判然とする身体の位置に、確実に装着願います。

◎競技場内では基本的なソーシャルディスタンス(1~2m)の徹底をお願いします。

◎競技場内での感染防止に対する指示事項に従っていただけない場合、主催者は競技会会場内への滞在を許可できません。競技会会場から早急な退場を警告・指示されることを、ご承知おき下さい。

◎競技会終了後、2週間「(JAAF 様式) 体調管理チェックシート」の記録を必ず実施してください。

【競技会運営について】

*受付について

○受付で競技会会場への入場許可の確認を、全ての方に実施します。

競技者(団体代表)及び役員受付を分散し、受け付け順のソーシャルディスタンスを確保してください。

競技者・顧問・監督・マネージャー等、競技役員・審判員等、主催団体等の関係者以外入場禁止とする。

上記競技場入場者は、全ての方に「JAAF 体調管理チェックシート」の御提出をお願いします。

検温が不確か・体調不調者等の場合は、その場で検温を実施し、状況により参加入場を許可できません。

御提出の方には「確認リストバンド」を配布し装着、競技場内入場許可確認証とします。

○競技者は「一次招集用プログラム」に出場する意志「○」を記載し表示する。(出場意思確認とする)

なおこの一次招集完了は、競技開始60分前までとし、もし遅れた場合「DNS」扱いとなります。

* 競技場入場の全ての方へ

- 全ての競技会参加者は、マスク着用をお願いします。
但し、競技中の競技者についてはマスクの着用はしなくても良い。また、熱中症予防についても同様です。
熱中症対策の水分補給は御自身で判断し、熱中症の疑いがある場合本部・競技役員へご連絡ください。
周辺の方に対し、異変を感じた・訴え・助けを聞いた場合も、本部・競技役員へご連絡ください。
- 会場内で競技者、競技役員・競技運営スタッフの動線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。
各々の区別(指定)外への立ち入り・進入は厳に慎み、標識・競技役員の指示にご協力ください。
- 競技会終了後2週間の JAAF 様式「体調管理チェックシート」への記載をお願いします。
- 競技会場で、つばや痰の処理はティッシュペーパー等に自身で処理し持ち帰る。決して路上などに吐かない。

*** 競技会開催会場について**

- ゴミ箱はありません。必ず持ち帰りゴミ袋を用意して頂き、競技場入場者は個人で排出した廃棄物・ゴミ類、特に飲食物の容器ゴミ・飲み残し・体液付着物は全て持ち帰ることを徹底してください。
- 水道に液体石鹸(ポンプ型)を用意し競技者・競技役員等関係者の洗顔・手洗い場とします。
- 競技者控え場所は、陸上競技場内メインスタンド、陸上競技場周辺・周回路木陰とします。
なお、ソーシャルディスタンスを保つとともに、身辺整理と不要なまでの陣地占有は慎んで下さい。
- 競技者更衣室の使用は少人数・短時間に済ませて下さい、シャワー室は使用できません。
- 競技者更衣室や競技場内トイレなど、定期的に消毒を実施しますのでご協力ください。
- 常時換気のため役員控え室・記録室他は、常時ドア開放です。荷物は各自で責任を持ち管理して下さい。

*** 競技会役員・関係者の方へ**

- 3密回避行動・「感染しない」「感染させない」指導を随時心掛け、飛沫感染防止のための、マスク着用の他フェイスシールドや眼鏡・サングラス、使い捨て手袋等、業務時の行動ですぐ着脱できる態勢を整えておいてください。
- 競技運営に必要な用器具は、共用しているもの全て使用前後に適宜消毒を心掛けてください。
- 高齢(原則65歳以上)の方の競技役員の方は、ご自身の御判断をお願いします。特に重症化になりやすい基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等)のある方は、ご自身の判断で御辞退願います。
- 競技役員の水分・塩分補給は、配布による感染接触を防ぐため出来るだけ各自でご準備ください。
- 競技役員として、医師/保健師/看護師のいずれかが医務室に常駐します。

【競技者の方へ、競技について】

* 競技情報について

- 競技会に関する情報について、特に「感染症対策」が徹底できるようご注意ください。
競技会タイムテーブル・競技注意事項、スタートリスト等競技会前日までに、順次当HPにアップします。
- 記録の発表は、密を避けるため掲示はありません。アナウンス及びWEBでの大会速報のみとする予定です。

* 競技者一次招集、競技場来場・退場について

- 一次招集完了は、競技開始60分前までです。
- 受付後、一次招集(出場意思確認)とする。3密を防ぐため競技場内一次招集所を設置しません。
- 競技者(団体代表)は受付で「一次招集用プログラム」に、出場する意志「○」を記載し表示する。

○来場は、自分の出場する競技開始の約2時間前を目標とし、会場の3密を防ぐ協力をお願いします。

なお、種目毎に競技者は時間差でご来場していただく等、3密回避のためにも団体でご計画をお願いします。

○競技終了後、各自で競技場退場をお願いします。ミーティング・反省会等を会場での実施は御遠慮下さい。
会場の3密回避励行のためにも、競技場退場のご協力をお願いします。

*競技準備について

○投擲用器具の持込は可能とします。受付後、係りの指示で検定員の確認を受け、二次招集場所へ持参する。

投擲用器具・補助器具等を他の競技者との共有・貸借は、接触感染防止の面より厳に慎んでください。

○競技者のウォーミングアップは、密を避け個別に行い、競技場周回路とする。

また、競技場外での投擲練習は厳禁とし、競技開始前の練習等はマーシャル・投擲競技役員の指示に従い、危険のない事を十分に確認し行うこと。

*競技二次召集・試技について

・競技者は、アスリートビブス(ナンバーカード)を着装、マスク(バフ可)は必ず着用して、100mスタート横の階段を使用する。競技終了後は、水豪横の階段よりスタンドへ戻ることを原則とする。

・フィニッシュ付近の階段は原則用いない。(Aゾーン内で実施したフィールド競技は例外)

・中央階段は、競技役員専用の階段とする。

*競技場内への入場は、選手または競技役員のみなので、コーチや付き添い・保護者等は入場できない。

○トラック出場競技者は、競技開始(プログラム記載時刻)10分前までにスタート場所付近に集合する。

1、スタート位置やフィニッシュ後に留まること短時間とする。

2、レース中のマスク着用は義務づけはないが、招集中・移動中・待機中はマスクを着用する。但し、マスク着用による熱中症には気をつける。

*ソーシャルディスタンスを確保できる場合、適宜、マスクを取り、マスク内が高温にならないようにする。

3、レース後、手洗いや消毒・洗顔等を徹底する。

4、スタート付近で競技できる衣服になる。ジャージやシューズ等の荷物はスタート付近の所定の位置にまとめ、フィニッシュ後、競技場内を半時計まわり(左まわり)をし、スタート付近で荷物を持ち帰り、スタンドへ速やかに戻る。<競技場内の逆走は禁止する。>

○フィールド出場競技者は、競技開始の45分前までに下記の場所に集合する。

競技に必要な荷物は出来るだけコンパクトにまとめておくこと。

◇走 高 跳 : Aゾーン第二コーナーゲート付近

◇走 幅 跳 : バックストレート付近

◇砲 丸 投 : Bゾーン外側水壕付近

◇円 盤 投 : Aゾーン第二コーナーゲート付近

◇ヤ リ 投 : 当日指定、Aゾーン第二コーナーゲート付近、またはBゾーン外側水壕付近

1、待機場所における競技者同士のソーシャルディスタンスを確保、競技役員の指示注意を遵守する。

2、競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。

3、投擲競技で用具を共用した場合、競技終了後の手洗いや消毒・洗顔等を徹底する。

また、試技の前後に手指の消毒を実施し、競技中に不用意に手で顔を触らないように注意する。

跳躍種目における着地マットや砂場も同様である。

4、使用する滑り止め(炭酸マグネシウム)は主催者では用意できません。競技者は各自でご準備下さい。接触感染防止の面より滑り止めを他人と共有(貸し借り)は禁止です。

5、助走練習、投擲練習時に並ぶ時は、ソーシャルディスタンスを確保する。

***試技終了後の行動について**

- 会場内の競技者・競技役員・競技運営スタッフの動線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。各々の区別(指定)外への立ち入り・進入は厳に慎み、競技役員・マーシャルの指示にご協力ください。
- 試技終了後、自分の荷物を持って競技役員が指示する手洗い場所で洗顔・手洗い後、自陣地へ戻ること。なお、持参のタオルを使用し共用については特に厳禁とします。
- 競技者更衣室の使用は少人数・短時間に済ませて下さい、シャワー室は使用できません。
- 競技終了後、ミーティングや反省会は自粛し、会場の3密回避へのご協力をお願いします。
- 自身の出したゴミ類は全て、特に汗等体液の付着したものについては密封しお持ち帰り下さい。
- 競技者が使用した用器具等、競技役員の審判器具等について、適宜消毒をするので整理整頓をお願いします。

【体調不良の申し出・発見時の対応】

- 体調不良・発熱・咳・倦怠感・咽頭痛等で体調管理チェックシート項目に該当する不調を感じる場合は、医務室へ。当日の行動記録の詳細を記入していただき提出願います。以後は医務室での指示に従ってください。
- ウォーミングアップ・競技中・試技後等の不調者の競技者のケアは、防護体制(マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋・プラスチックエプロン等)を整えたスタッフで対応します。

【ご負担お願いについて】

*従来の競技会費用ではありません。

感染防止対策費とし、競技場全入場者一人一日50円をお願いします。

消毒器具(ポンプ式)、消毒液、液体石鹸(ポンプ式)、使い捨てペーパータオル、確認リストバンド、フェイスシールド、使い捨て手袋、使い捨て簡易プラスチックエプロン等の対策準備とします。

【競技会主催者の免責事項】

以上の「感染しない」「感染させない」ために、その可能性を極力抑えるための対策で競技会運営に臨みます。

さらに、ご不便をお掛けしますが御来場頂いた全ての方の、ご理解ご協力ある行動が不可欠になります。

それでも100%の完全な感染防止は難しいと思われまます。

主催者は、競技会に関する全ての方に対し、感染責任を負うことはできない事をご承知頂き、御了承下さい。